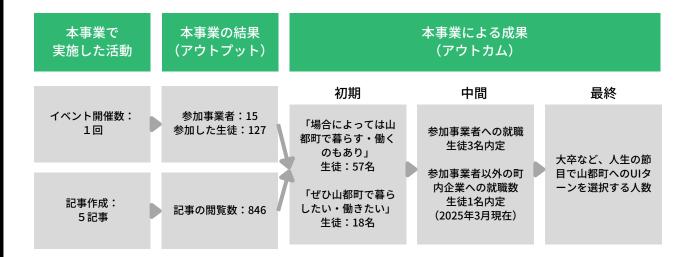
成果

生徒と事業者が交流する場を設けたことにより、**参加事業者へ生徒3名の内定が決まる**という結果につながりました。また本事業の取り組みと成果の関係性について、下図の通り整理しました。



生徒の意見

アンケートの結果、イベントに参加した全校生徒のうち57名が「場合によっては山都町で暮らす・働くのもあり」、18名が「ぜひ山都町で暮らしたい・働きたい」と回答し、合計73名が山都町での暮らし・仕事に前向きな様子を伺うことができました。また、4名は高校卒業後に町内企業への内定が決まり、うち3名は参加事業者への内定となりました。

参加事業者および先生の意見

次年度以降のイベントの開催希望についてアンケートをとった結果、参加事業者の回答が平均4.3点、先生の回答が平均4.2点になりました(上限5点)。参加事業者、先生それぞれが『やまとしごとSTORE』を重要だと感じていることが分かりました。

主催 山都町

山の都創造課 山の都づくり推進室

電話: 0967-72-1158

メール:yamatokurashi@town.kumamoto-yamato.lg.jp

阿蘇山麓のまち



YAMATO-CHO KUMAMOTO/JPN

受託運営 合同会社ミミスマス

宮崎県椎葉村を中心に、中山間地域に特化した「プロジェクトベースの 人材育成」「ローカルキャリアの形成支援」「山茶の製造販売」などの取り組みを行っています。

り組みを行っています。

メール:contact@mimisumasu.com



とかいのこえ いなかのおと mimisumasu,Inc. tat LTt store

令和6年度 **やまとしごと STO** ℝ **E**



阿蘇山麓のまち



YAMATO-CHO KUMAMOTO/JPN

やまとしごとSTOREとは?

『やまとしごとSTORE』は、山都町で活躍する複数の事業者と生徒が一同に会して、山 都町での働き方や暮らし方について話をするイベントです。

令和6年度は、矢部高校に15の事業者が集合。矢部高校の全校生徒を対象に、山都町での仕事や暮らしについてブース形式で伝える場をつくりました。

背景とねらい

世の中は多様な働き方・暮らし方にシフトしつつあります。山都町においても就職、起業、複業など多様な働き方をしながら、この地ならではの暮らしを楽しんでいる住民がたくさんいます。

山都町での様々な働き方・暮らし方を知ることで、地元の高校生たちが将来的に山都町で の暮らしを考えるきっかけをつくることが本事業の目的です。

イベントの概要

【日程】

2024年7月16日(火) 13:25~15:15 (5・6時間目)

【場所】

熊本県立矢部高等学校 各教室

【プログラム】

生徒と事業者のブース交流 20分×3回



高校の各教室を使って実施

情報発信

多くの自治体で導入されているブログサービス『note』にて、やまとしごとSTOREに関する記事を発信しています。右下のQRコードから記事を読むことができます。



『やまとしごとSTORE』で高校生に伝えたい! 山都町で働く大人の本気のエール



【山都町のおしごと紹介】接客好きな20代 女子が、大卒で山都町へ移住した理由。『な かはた農園』池田涼さん



【山都町のおしごと紹介】会社という仕組み を使って、農林業を当たり前の仕事に。『合 同会社 笑顔の食卓』



【山都町のおしごと紹介】いじめられっ子から、町の頼れる相談役へ!『田上彰 司法書士・土地家屋調査士・行政書士事務所』



【山都町のおしごと紹介】創業99年の肉屋を受け継いで。『肉のみやべ』宮部弘一郎さ



山都町公式note

参加事業者一覧

各事業者が、創意工夫をこらして山都町の「しごと」 「暮らし」の魅力を生徒に伝えていました。

1九州日誠電氣株式会社



④医療法人 幸翔会 瀬戸病院



⑦合同会社笑顔の食卓





③自衛隊 熊本地方協力本部



⑤田上彰司法書士・土地家

②社会福祉法人 三和会

そよ風の里"ほたる"



⑧株式会社ランバーやまと



⑪肉のみやべ



⑭山都町役場 総務課



③社会福祉法人 日生会 養護老人ホーム 浜美荘



⑥なかはた農園



9矢部開発株式会社



①ゆずの木ねむの木 みずたまの木



⑤山都町役場 山の都創造課

